



夏の祭典 南島原

今年も好奇心をくすぐる

今年の夏も、市内各地で行われる見どころがいっぱいのお祭りに足を運んでみませんか。
夜空を彩る大輪の花火の華やかさをご堪能ください。



かつさ花火大会

8月16日 20:30~21:00
※荒天時：翌日開催
加津佐前浜海水浴場



活き生きサマーフェスタinふつ

8月16日 16:00~21:00
※荒天時：世紀の泉に変更、花火大会は翌日開催
布津こんぴら公園



ありえ浜んこら祭

8月22日 9:00~22:00
※荒天時：花火大会は翌日開催
マリンパークありえ

書道家 最上静山さんが「書」を寄贈



7月13日、加津佐町の書道家 最上典政（静山）さんが、市役所を訪問し、自作の書「家和萬事成」を市へ寄贈しました。
「家和萬事成」とは、家が穏やかで安住できてこそ事がなされるという意味で、最上さんは「意味のほか、線と線との関連性などを感じてほしい」と話していました。
寄贈を受け市長は「書の意味を市民の皆さんと共有していきたい」とお礼の言葉を述べました。

青年海外協力隊でドミニカ共和国へ



JICAボランティア（青年海外協力隊）派遣事業は、昭和40年に政府事業として発足して以来、世界中の発展途上国に隊員を派遣し、それぞれの技術を生かして、国づくり、人づくりに貢献しています。
7月1日より青年海外協力隊としてドミニカ共和国に赴く今道由継さん（有家町出身）が6月22日、出発報告のため松本市長を訪問しました。
今道さんは作業療法士で、「自分がどの程度通用するか試してみたい」との思いから技術が遅れている中南米のドミニカ共和国への派遣を希望し、アメリカのピースコープ（平和部隊）と呼ばれる人たちと一緒に、現地の病院で今後2年間活動します。体に気をつけてがんばってください。



ふるさとの海をきれいに

7月17日の海開きを前に口加高校や八雲寮、南島原市建設業協会、隊友会 島原半島支部、口之津町船員会・海友婦人会、加津佐中学校、野田の浜を愛する会など多くの皆さんの協力で市内海水浴場の海岸清掃を行いました。きれいな海水浴場でお客さまを迎える準備ができ、開設期間中、県内外から多くのお客さまが見込まれます。



本場のゴスペルを体感



6月20日、ありえコレジヨホールで、本市を拠点に活動するゴスペルサークル「ゴスペルクワイヤ GLORY」主催によるゴスペル講習会が開かれました。
今回は講師にアメリカからプロのゴスペルシンガーのレイ・シドニーさんを招き、約100人が参加しました。参加者たちは、高音域・低音域など、それぞれのパートに分かれ指導を受けた後、全パートで合唱し、ゴスペルを楽しみました。

島原更生保護女性会が野田小に時計を寄贈



7月3日、島原更生保護女性会（伊東喜代子会長・会員数547人）が野田小学校にひと目で残り時間がわかる時計5個を贈りました。
更生保護女性会は、母や女性の立場から、地域の犯罪予防と犯罪者や非行少年の保護更生に進んで協力し、殊に青少年の非行防止や更生、その健全育成に努力し、犯罪のない明るい社会の実現に寄与することを目的とする有志女性のボランティア団体です。
島原更生保護女性会は物品の頒布活動で得た収益金の中から10万円を「愛の基金」として設け、平成16年から毎年、島原半島3市の小中学校や公共施設などに物品を贈っています。伊東会長は「日ごろ、活動でお世話になっている地域の人の役にたてれば」と話しました。
今回の取り組みにより、野田小学校では元々あった時計と併せて、すべての学級に時計が配備されることとなり、学習環境の充実が図られます。